

「富士川町かわまちづくり」(国土交通省、富士川町)

市町村名：山梨県 富士川町
 対象河川：富士川水系 富士川

1. 概要

富士川町の第1次富士川町総合計画では、魅力を高める地域整備の推進を掲げ「水辺空間活用の推進」を位置づけている。また、これまでも富士川の自然を活かした水辺にふれあう自然観察やレクリエーション等を楽しむコミュニケーション空間として、水辺プラザ整備を行ってきた。現在、当該地域周辺では中部横断自動車道のIC及びPAや道の駅の整備による交通や物流に大きな変化が生じ、富士川の良い水辺空間がより重要性を増している。

本計画では、新たな交流拠点整備に併せ、対象エリアの拡大等により、町名にも由来した富士川の水辺整備とまちづくりとを一体的に行うことにより、地域活性化及び良好な河川空間形成を図る。

2. 整備内容

管理用通路、親水護岸、堤防盛土、階段護岸、平場造成等 (国)

陸上競技場、駐車場、交流拠点、植樹等 (町)



「雁堤・木島地区かわまちづくり」(富士市)

市町村名： 静岡県 富士市
 対象河川： 富士川水系 富士川

1. 概要

富士市では、市の合併基本計画において富士川を中心とする兩岸の地域を【富士川ふれあいエリア】とし水質や水辺環境に配慮した土地利用、円滑な移動と交流に配慮した土地利用、文化や歴史を活かした学び空間として位置付けている。富士川に象徴される郷土の自然を市民の心のふるさととして、古くからの雁堤や東海道、富士川舟運の歴史文化を基盤とし、東名高速道路のSAと道の駅がドッキングした「道の駅富士川楽座」を軸として、総合的な観光事業の計画を進めている。

本計画では、この地域において地域住民、関係機関が連携した整備を行うことによりネットワーク形成を図り、観光拠点としての価値を高めていく。市は、富士川緑地公園の再整備を行いスポーツの全国大会開催が可能となるよう施設のレイアウト変更や機能向上を図る。国土交通省は、アクセス道路整備により大型バスを通行可能とするとともに、災害時における災害対策車両の動線を確保する。また、道の駅前の水辺利用は、富士川SA内に計画されてる市の観覧車整備を視野に利活用を検討する。

2. 整備内容

管理用通路等 (国)

駐車場、広場、案内看板、ベンチ等 (市)

